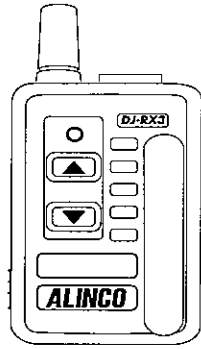


特定小電力専用受信機

DJ-RX3

取扱説明書

本書には基本的な操作方法を記載しています。一部機能については弊社ホームページにある補足説明書をご覧ください。



アルインコの受信機をお買い上げいただきましてありがとうございます。本製品の機能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくため、この取扱説明書をご使用前に最後までお読みください。

ALINGO 株式会社 電子事業部. 東京営業所 〒103-0027 東京都中央区日本橋2丁目3番21号... 大阪営業所 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目4番9号... 福岡営業所 〒812-0016 福岡市博多区博多駅前1丁目3番5号...

安全上のご注意

製品を安全にご使用いただくため、「安全上のご注意」をご使用前にお読みください。この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損失を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

Table with 2 columns: 表示 (Symbol) and 表示の意味 (Meaning). Includes symbols for Danger, Warning, Caution, and various icons for safety instructions.

本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因にて通信などの機会を失ったために生じた損害などの純粋経済損害につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

警告

- 使用環境・条件: この製品を使用できるのは、日本国内のみです。国外では使用できません。
■充電器の取り扱いについて: 充電器のACアダプターを抜くときは、コードを引っ張らないでください。

- 指定以外のオプションや他社のアクセサリ製品を接続しないでください。
■受信機本体の取り扱いについて: イヤホンを使用する場合、あらかじめ音量を下げてください。
■充電器の取り扱いについて: 指定以外の電圧で使用しないでください。

- 異常時の処置について: 以下の場合は、すぐ本体の電源をOFFにして、電池を取り出し、充電器をご使用の場合はACアダプターをACコンセントから抜いてください。
■保守・点検: 本体や充電器のケースは、開けなくてください。

- 使用環境・条件: テレビやラジオの近くで使用しないでください。
■充電器の取り扱いについて: 充電器のACアダプターを熱器具に近づけないでください。

- 保守・点検: 本体や充電器のケースは、開けなくてください。
■充電器の取り扱いについて: 充電器のACアダプターを熱器具に近づけないでください。

- 充電器の取り扱いについて: 充電器のACアダプターを熱器具に近づけないでください。
■保守・点検: お手入れの際は、安全のため必ず本体の電源をOFFにして、電池を取り出し、充電器をご使用の場合は、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。

- 充電器の取り扱いについて: 充電器のACアダプターを熱器具に近づけないでください。
■保守・点検: お手入れの際は、安全のため必ず本体の電源をOFFにして、電池を取り出し、充電器をご使用の場合は、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。

- 充電器の取り扱いについて: 充電器のACアダプターを熱器具に近づけないでください。
■保守・点検: お手入れの際は、安全のため必ず本体の電源をOFFにして、電池を取り出し、充電器をご使用の場合は、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。

- 充電器の取り扱いについて: 充電器のACアダプターを熱器具に近づけないでください。
■保守・点検: お手入れの際は、安全のため必ず本体の電源をOFFにして、電池を取り出し、充電器をご使用の場合は、ACアダプターをACコンセントから抜いてください。

使用前のご注意

- ご使用環境: 高温、多湿、直射日光の当たるところ、粉じんの多い場所は避けてお使いください。
■分解しないで: 分解したり内部を開けることは絶対にしないでください。
■ご使用禁止場所: 使用場所によっては思わぬ電波障害を引き起こすことがあります。

- 受信距離: 受信できる距離はご使用になる送信機や受信機によって大きく異なります。
■第三者による傍受: 電波を使用している関係上、無線機間の通信は第三者による傍受を完全に阻止することはできません。

付属品と取り付け方

- 付属品をご確認ください: □ネックストラップ □保証書 □イヤホン (EME-50) □取扱説明書 (本書)

- 保証書: 保証書にご購入の日付が記載されていないときは、領収書・レシートを保証書といっしょに保管してください。

ネックストラップの取り付け

- 注意: 付属のネックストラップは、本製品専用です。他のものに使用しての断線などは保証の対象外となります。
・ネックストラップ: BB0014G

電池の入れ方

- ①電池カバーを取り外す: ロックカバーを矢印の方向①にスライドさせ、電池カバーを下方向②にスライドさせて取り外します。
②電池を装着する: 市販の単三形乾電池または、ニッケル水素充電池 (EBP-179) を内側の「+」「-」の表示にしたがって装着します。

- 注意: 電池の極性「+」「-」を間違えないように注意してください。
・長期使用しないときは、乾電池またはニッケル水素充電池を受信機本体から取り出してください。

充電機および充電器

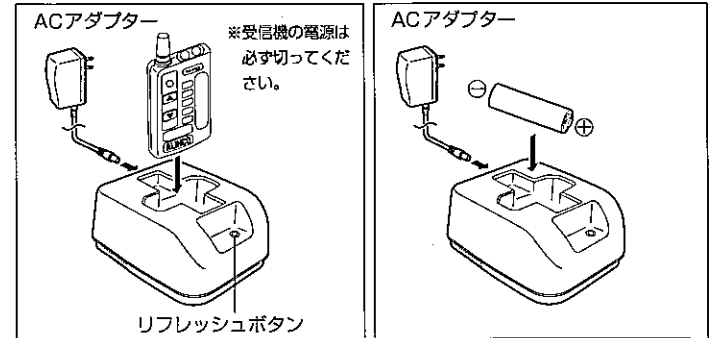
- 充電機、充電器および関連するアクセサリは下記の通りです。
●ニッケル水素充電機: EBP-179 (1.2V 2000mAh)
●シングル充電器セット: EDC-185A
●ツイン連結充電器セット: EDC-186A
●ACアダプター: EDC-139
●ツイン連結充電スタンド: EDC-186R
●連結用ACアダプター: EDC-162

充電機は出荷時には十分に充電されていません。お買い上げ後に満充電してからご使用ください。充電器の動作温度範囲は、-10℃～+40℃です。

- 注意: 電圧、容量、寸法などの仕様が弊社製品と合わない可能性があり、故障の原因となります。
・弊社充電器は対応する弊社製品専用です。市販の充電機を充電することはできません。

シングル充電器 (EDC-185A) の使用方法

- ①受信機にニッケル水素充電池 (EBP-179) を装着します。
②ACアダプターのプラグを充電器背面のジャックに接続します。
③ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vに接続します。
④受信機を充電器のポケットに挿入します。充電が開始すると赤色ランプが点灯します。
⑤充電が完了すると、緑色ランプが点灯します。



- メモ: 受信機から取り外して充電池のみを充電することもできます。
・本体及び充電器の端子はときどき乾いた布で掃除してください。

- 注意: ニッケル水素充電池を保存するときは、満充電した状態で高温多湿を避けて保存してください。
・ニッケル水素充電池を継ぎ足し充電したり、6ヶ月以上ご使用にならなかったときは、一時的に性能が低下し使用時間が短くなる場合があります。

- ①受信機にニッケル水素充電池を装着し、充電器のポケットに挿入します。
②充電池のリフレッシュボタンを押すと、緑色ランプが点滅して放電を開始します。
③放電が完了すると、自動的に充電を開始します。
④リフレッシュが完了すると、緑色ランプが点灯します。
⑤上記の要領で、充放電を3回程繰り返します。

リフレッシュをおこなっても、ニッケル水素充電池の使用時間が著しく短い場合は、寿命が尽きたものと思われる。新しいものにお取り替えください。

ツイン連結充電器 (EDC-186A/R) の使用方法

- 連結充電するときは、必ず連結用ACアダプター (EDC-162) が必要です。最大で5台連結し、受信機を最大10台同時に充電することができます。
①充電スタンドどうしを連結します。ロックレバーが固定されていることを確認してください。
②充電スタンド裏面のコネクタを接続します。
③ACアダプターのコネクタを、端の充電スタンドのコネクタに接続します。
④ACアダプターを家庭用コンセントAC100Vに接続します。
⑤受信機を充電器のポケットに挿入します。
⑥充電が完了すると、緑色ランプが点灯します。

- 注意: 受信機を前方のポケットに挿入すると赤色ランプが点灯するが、後方のポケットに挿入すると緑色ランプが点灯する、あるいはその逆の動作をすることがあります。充電開始を検知するタイミングにより、このような動作をすることがありますが異常ではありません。

連続送信のガイドシステムについて

3分の時間制限無く通信したい場合には、下記のように送信機をローパワー（1mW）に設定してください。
チャンネルはb12～b29の範囲で任意に設定できます。
別途、周波数「B」（421MHz）が送信可能な特定小電力トランシーバーが必要です。

注意 送信機側を1mWに設定すると、電波が非常に弱くなるため通信エリアが大幅に狭くなります。

送信機がDJ-R100D/DJ-P24の場合

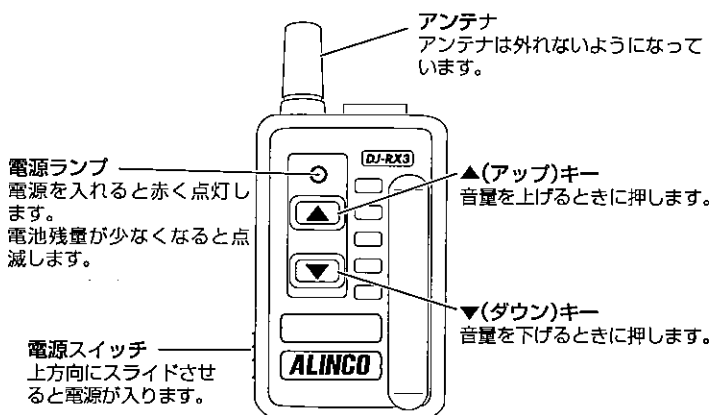
送信機をモード「3」、周波数帯「B」に設定し、セットモードで連続送信（ローパワー）に設定します。
次に自動接続手順解除機能でOFFを選択し、チャンネルをb12～b29の範囲で本機と合わせます。グルーブトーク機能（グループ番号1～6まで）を使用することもできます。

送信機がDJ-R20Dの場合

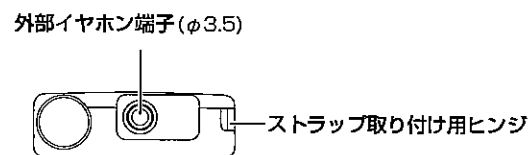
送信機をモード「8」、周波数帯「B」に設定し、セットモードで連続送信（ローパワー）に設定します。
次にチャンネルをb12～b29の範囲で本機と合わせます。
※グルーブトーク機能を使用することはできません。

各部の名前とはたらき

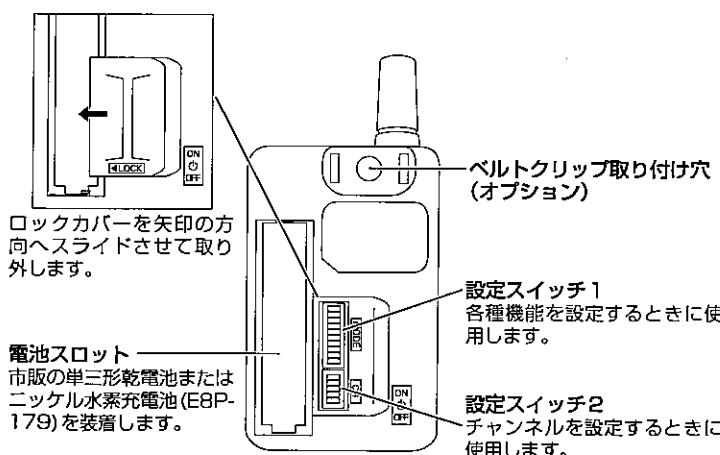
前面部



上部部



背面部



設定スイッチ

| 項目 | 初期値 | 設定スイッチ1 |
|----|---------------------------|---------|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | | |
| 4 | グループ番号設定 1～6 | |
| 5 | | |
| 6 | | |
| 7 | コンバンダー (バックノイズ低減) | OFF |
| 8 | 音量メモリー | OFF |
| 9 | BS (バッテリーセーブ) | ON |
| 10 | 電池選択 (アルカリ乾電池/ニッケル水素充電電池) | アルカリ乾電池 |

| 項目 | 初期値 | 設定スイッチ2 |
|----|---------------|---------|
| 1 | | |
| 2 | | |
| 3 | チャンネル設定 | LO1 |
| 4 | | |
| 5 | | |
| 6 | 交互通話 / 中継通信設定 | 交互通話 |

メモ 各種機能についての詳しい内容は、弊社ホームページをご覧ください。
<http://www.alinco.co.jp/> → 「電子事業部」 → 「ダウンロード」

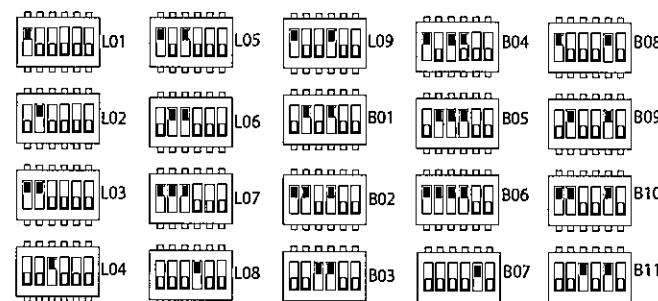
基本操作

本機の基本となる操作方法を説明します。

交互通話

■交互通話用チャンネルの設定 (設定スイッチ2)
レジャー、ビジネスの両方の20チャンネルを搭載しています。

注意 本機は携帯性重視のため、スピーカーを搭載していません。
外部イヤホンをご使用ください。



メモ スイッチの切り替えにはペン先のような先端の丸いものをお使いください。
ナイフのような鋭利なものでは、スイッチを破損し、故障の原因となりますのでご注意ください。
無効な組み合わせ (設定) の場合は、「LO1」となります。

電源を入れる

電源スイッチを矢印の方向にスライドさせます。
→電源ランプが赤く点灯します。

音量を調整する

▲/▼キーを押す。

キーを押すと、「ピッ」という音が聞こえますので適切な音量に調整してください。
音量調整は0～30の31段階で、初期状態は「10」に設定されています。

メモ キーを押し続けると、連続して音量が変化します。

受信する

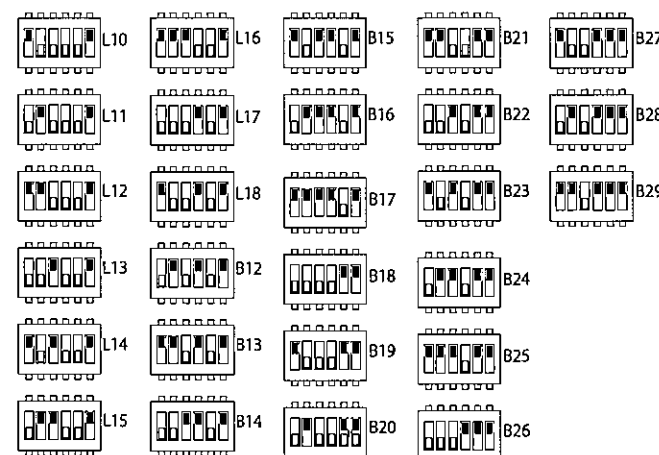
電波を受信するとイヤホンから相手の声が聞こえます。

中継通信

直接の通信では電波が届かない場所にいる相手の電波を中継器を介して受信することができます。別途弊社製の中継器対応トランシーバーと中継器が必要です。

■中継通信用チャンネルの設定 (設定スイッチ2)

レジャー、ビジネス両方の27チャンネルを搭載しています。



メモ スイッチの切り替えにはペン先のような先端の丸いものをお使いください。
ナイフのような鋭利なものでは、スイッチを破損し、故障の原因となりますのでご注意ください。
無効な組み合わせ (設定) の場合は、「L10」となります。

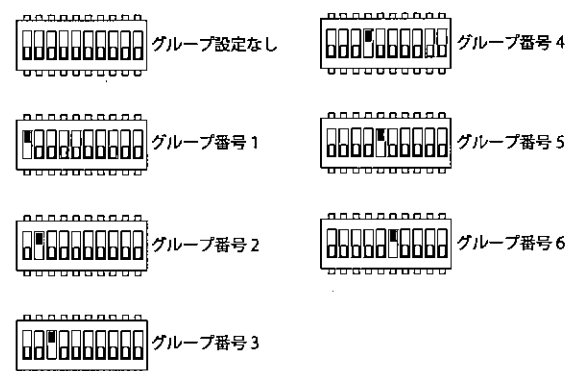
注意 送信機の周波数帯を「A」、中継器の周波数帯を「B」に設定してください。

グルーブトーク機能 (設定スイッチ1)

この設定を行うと、同じグループ番号が設定された電波を受信したときだけイヤホンから音声聞こえます。

■グループ番号の設定

グループ番号は、1～6までの6種類です。



メモ ・他の弊社製トランシーバーのグループ番号1～6と共通です。
・グルーブトークはトーンスケルチと呼ばれることがあります。

減電池表示

電池の残量が少なくなると、赤色ランプが点滅します。赤色ランプが点滅したら、乾電池を交換またはニッケル水素充電電池を充電してください。

メモ 「大きな音が鳴ると電源が切れる」「オンオフを繰り返す」などの症状が出た場合も電池の消耗が考えられるため、新しい電池と交換またはニッケル水素充電電池を充電してください。

故障とお考えになる前に

| 症状 | 原因 | 処置 |
|------------------|-------------------------|---|
| 電源が入らない。 | 電池が消耗している。 | 新しい電池と交換してください。 ニッケル水素充電電池を充電してください。 |
| | 電池の入れ方が間違っている。 | 電池を正しく入れ直してください。 |
| 音が出ない。 受信しない。 | 音量が低すぎる。 | 適切な音量に調整してください。 |
| | チャンネルが違う。 | 同じチャンネルに合わせてください。 |
| | グループ番号が違う。 | 同じグループ番号に合わせてください。 |
| | 相手と距離が離れすぎている。 | 場所を移動して通信してください。 |
| 充電しない。 | 充電端子が汚れている。 | 充電端子の汚れを乾いた布で拭き取ってください。 |
| | ニッケル水素充電電池が正しく装着されていない。 | ニッケル水素充電電池を正しく入れ直してください。 |

電池が消耗しているとまれに誤動作することがあります。ニッケル水素充電電池を充電もしくは新しい電池に交換してください。

生産終了製品に対する保守年限に関して

生産終了製品に関しては下記の一定期間補修用部品を常備しています。
不測の事態により在庫がなくなり、修理ができない場合もありますのでご了承ください。

補修用部品の保有期間は生産終了後5年です。

オプション一覧

| | |
|----------|---------------------------|
| EBP-179 | ニッケル水素充電電池 (1.2V 2000mAh) |
| EDC-185A | シングル充電器セット |
| EDC-186A | ツイン連結充電器セット |
| EDC-186R | ツイン連結充電スタンド |
| EDC-139 | ACアダプター |
| EDC-162 | ツイン連結充電器用ACアダプター |
| EME-6 | イヤホン |
| EME-26 | カールコードイヤホン |
| EME-50 | 耳かけ式イヤホン (DJ-RX3 付属) |
| ESC-43 | ソフトケース |
| BH002B | ベルトクリップ |
| AA0076 | ベルトクリップ取り付けネジ |

定格

| | | |
|--------|---------------------------------------|--|
| 受信周波数 | レジャーチャンネル | 421.7875 ~ 421.9125MHz 422.2000 ~ 422.3000MHz |
| | ビジネスチャンネル | 421.5750 ~ 421.7875MHz 422.0500 ~ 422.1750MHz |
| 受信方式 | ダブルスーパーヘテロダイン | |
| 受信感度 | -14dBu (12dB SINAD) | |
| 中間周波数 | 1st IF 21.7MHz/2nd IF 450KHz | |
| 音声出力 | 50mW以上 (8Ω負荷時) | |
| 定格電圧 | DC 1.5V | |
| 動作温度範囲 | -10 ~ 50℃ | |
| 寸法 | 52.8(W) × 73.8(H) × 14.6(D)mm (突起物除く) | |
| 重量 | 約64g (単三形乾電池含む) | |

・仕様・定格は予告なく変更する場合があります。
・本書の説明用イラストは、実物とは字体や形状が異なったり、一部の表示を省略している場合があります。
・本書内部の一部、または全部を無断転載することは禁止されています。